

# ことばとことばを出会う

## ことばと出会う

## ことばを楽しむ

第1回 10月1日 (水) 18時30分～20時

### ことばと生成AI

– デジタル時代のコミュニケーション –

川添 愛(言語学者) × 井川壽子(本学部教授)

第2回 10月8日 (水) 18時30分～20時

### ことばと表現

– もののあはれと仮名文字の関係 –

藤井 由紀子(清泉女子大学教授) × 根本 知(本学部講師)

第3回 10月15日 (水) 18時30分～20時

### ことばと身体

– からだを通して躍動するシェイクスピアの詩 –

岩崎 MARK 雄大(俳優) × 伊澤 高志(本学部准教授)

第4回 10月22日 (水) 18時30分～20時

### ことばと境界

– アメリカ文学の翻訳の現場から –

柴田元幸(東京大学名誉教授) × 今井亮一(本学部講師)

ハーン小路恭子(専修大学教授)

第5回 10月29日 (水) 18時30分～20時

### ことばと箏

– 詩歌のしらべ –

福田 恭子(箏曲演奏家) × 根本 知(本学部講師)

募集期間 8月21日(木)～9月16日(火)

応募方法は裏面をご覧ください。 ※1回のみでもご参加いただけます。  
※本学学生・教職員は申し込み不要です。

[個人情報保護の取り組み] ご提供いただきます個人情報は、法令等に定める一定の場合を除き、利用目的以外には利用しません。なお、利用目的の詳細につきましては本学ホームページ内の[個人情報保護の取り組み]をご覧ください。  
[https://www.ris.ac.jp/privacy\\_policy/index.html](https://www.ris.ac.jp/privacy_policy/index.html)

会場 立正大学品川キャンパス  
石橋湛山記念講堂

(大崎駅・五反田駅より徒歩5分)

対象 16歳以上の方 受講料 無料 定員 300名

問い合わせ先

品川区文化観光戦略課 生涯学習係 TEL.03-5742-6837  
立正大学文学部事務室 TEL.03-3492-8791

詳細は立正大学文学部  
公式ホームページでも  
ご確認いただけます。



[letters.ris.ac.jp](http://letters.ris.ac.jp)

立正大学文学部 検索

# ことばと出会う ことばを楽しむ -古典から生成AIまで-

会場 立正大学品川キャンパス  
石橋湛山記念講堂

(大崎駅・五反田駅より徒歩5分)

対象 16歳以上の方

受講料 無料

定員 300名

問い合わせ先

品川区文化観光戦略課 生涯学習係 TEL.03-5742-6837  
立正大学文学部事務室 TEL.03-3492-8791

## 応募方法

### WEB登録

品川区ホームページの電子申請ページ  
から受講登録(申請)できます。



往復はがき 9月16日(火)必着

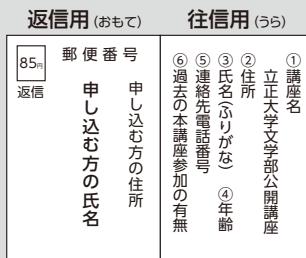
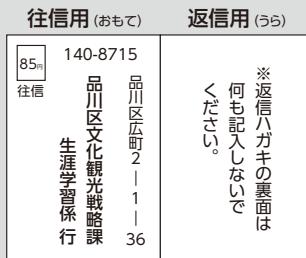
①講座名「立正大学文学部公開講座」 ②住所  
③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤連絡先電話番号  
⑥過去の本講座参加の有無を明記し、下記申込先へ  
お送りください。

※一人一枚の往復はがきでお申し込みください。

申込先

〒140-8715 品川区広町2-1-36

品川区文化観光戦略課 生涯学習係 宛



募集期間 8月21日(木) - 9月16日(火)

## 第1回 10月1日(水) 18時30分~20時 ことばと生成AI - デジタル時代のコミュニケーション -

川添 愛(言語学者) × 井川 壽子(文学部教授)



川添 愛 言語学者

九州大学文学部、同大学院ほかで理論言語学を専攻。2005年、博士(文学)取得。津田塾大学特任准教授、国立情報学研究所特任准教授などを経て、言語学や情報科学をテーマに著作活動を行う。著書に、『言語学バーリトゥード』『白と黒のとびら』(東京大学出版会)、『世にもあいまいな言葉の秘密』(筑摩書房)、『ふだん使いの言語学』(新潮社)、『ヒトの言葉 機械の言葉』(角川新書)などがある。

## 第2回 10月8日(水) 18時30分~20時 ことばと表現 - もののあはれと仮名文字の関係 -

藤井 由紀子(清泉女子大学教授) × 根本 知(文学部講師)



藤井 由紀子 清泉女子大学教授

島根県生まれ。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程(文化表現論専攻)修了。博士(文学)。2010年より清泉女子大学教員。専門は『源氏物語』を中心とした物語文学。おもな業績に、『異貌の『源氏物語』』(武蔵野書院 2021年)、『兵部卿物語全集』(武蔵野書院 2019年)など。NHK Eテレ「趣味どきっ!」シリーズ「源氏物語の女君たち」(2024年2・3月放映)で講師を務める。

## 第3回 10月15日(水) 18時30分~20時 ことばと身体 - からだを通して躍動するシェイクスピアの詩 -

岩崎 MARK 雄大(俳優) × 伊澤 高志(文学部准教授)



岩崎 MARK 雄大 俳優

舞台俳優。5歳から14歳までカナダとアメリカで過ごす。東京大学在学中に俳優として演劇活動を開始。2014年、シェイクスピアを現代的に上演する劇団Theatre Companyカクシンハンに参加、中心メンバーとして活躍。PARCO PRODUCE、NODA MAP等、外部出演も多数。英語力を活かして、国内外の演劇を利用した教育や社会活動にも取り組み、通訳やイングリッシュコーチとしても活躍している。

## 第4回 10月22日(水) 18時30分~20時 ことばと境界 - アメリカ文学の翻訳の現場から -

柴田 元幸(東京大学名誉教授)、ハーン小路恭子(専修大学教授) × 今井 亮一(文学部講師)



柴田 元幸 東京大学名誉教授

翻訳家、東京大学名誉教授。現代アメリカ文学の翻訳多数。訳書にオースター『幽靈たち』、ダイベック『シカゴ育ち』など、著書に『アメリカ文学のレッスン』など。文芸誌『MONKEY』責任編集。



ハーン小路恭子 専修大学教授

専修大学教授。専門は20世紀以降のアメリカ文学・文化。単著『アメリカン・クライシス—危機の時代の物語のかたち』(松柏社、2023年)ほか、文学や批評理論などの翻訳を多数手がける。

## 第5回 10月29日(水) 18時30分~20時 ことばと箏 - 詩歌のしらべ -

福田 恭子(箏曲演奏家) × 根本 知(文学部講師)



福田 恭子 箏曲演奏家

東京藝術大学音楽学部邦楽科箏曲生田流を卒業し、卒業生代表として皇居内桃華楽堂にて御前演奏。同大学大学院修士課程・博士後期課程修了。博士号取得(音楽)。同大学非常勤講師、教育研究助手を経て、現在は福田恭子箏三絃教室を主宰、また箏曲の歴史的研究と演奏の両面から、日本の伝統文化である箏曲の魅力を伝える活動に取り組み、コンサートやワークショップなどを企画し箏曲普及に努めている。